

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 7/Oct/2013/vol.266



古代れんこん（千葉県産） Lotus root (ancient lotus root)

その歴史は 2000 年前の。。。という前書きだけで悠久の歴史に思いを馳せてしまいます。それを 2000 年後に我々が口にできるという、奇跡のような蓮根が千葉の「古代れんこん」です。関東圏の蓮根と言えば、その一大産地と言われる茨城が有名ではありますが、千葉でも土地柄ゆえ蓮根の栽培には昔から力を入れている地域です。土づくりからしっかりと時間をかけて、安全でおいしい蓮根の栽培に力を注いでいる農家も多数で、今後も楽しみな産地でもあります。この「古代れんこん」の歴史は前出のとおり推定 2000 年前の弥生時代に咲いていた蓮に由来します。1951 年に植物学者で蓮の研究の第一人者でもある大賀一郎博士によって、千葉県の検見川付近にて 2000 年前の蓮の実が発掘され、それを見事に咲かせた事で「大賀ハス」という名で発表されたのが最初だそうです。その後この「古代れんこん」は中国由来の蓮根が多い日本において、一線を画した美味しい蓮根としての地位も地道に確立しており、シャキシャキの蓮根独特の食味はもちろん、火を入れると柔らかくもちもちとした食感が楽しめるのも人気の秘密です。古代のロマンに浸りながらこの優しい口当たりの蓮根を楽しむ、こんな贅沢で、そして少々好奇心をそそられる美味しい食材も珍しいものです。